

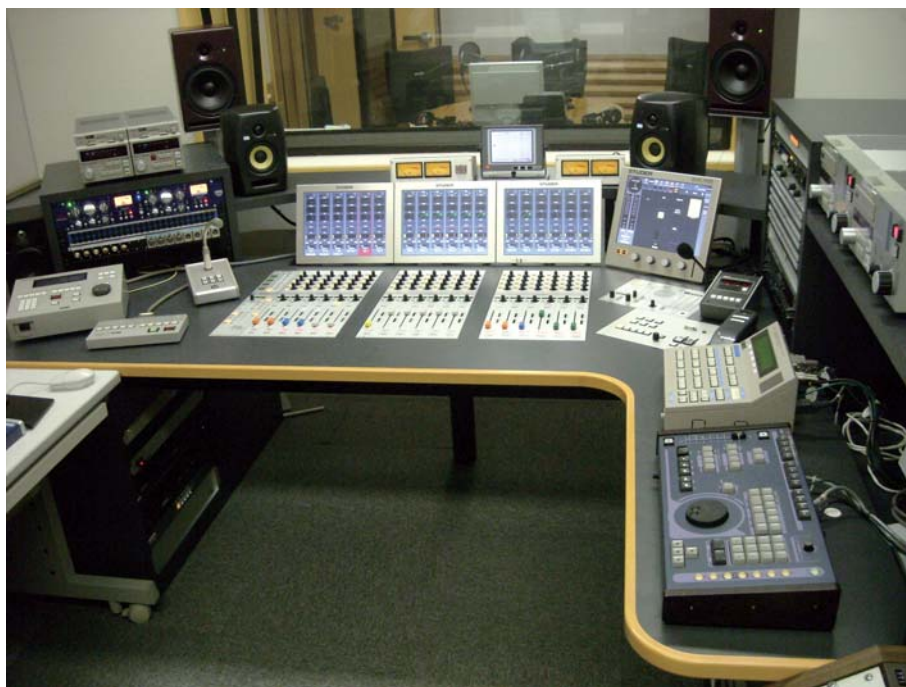
## ■ OnAir 3000 ユーザーレポート

株式会社熊本放送 様

OnAir 3000



### 第4スタジオを OnAir 3000 で更新



株式会社熊本放送  
ラジオ編成制作部  
園田 輝幸

#### 誰でも簡単に使用できること

熊本放送では、2009年6月にラジオの録音スタジオである第4スタジオをOnAir 3000に更新しました。今回の更新に際しては、信頼性はもちろんの事、スタジオの運用が技術以外の者も多いため、とにかく誰でも簡単に使用できること＝ユーザーに優しいことを第1のコンセプトに考えました。これを踏まえて、技術及び制作で数社のコンソールのデモを行い、比較検討をした結果、仕様、コンセプトに合致し、ディレクターからも使い易いと好評であり、かつデザイン性も高いOnAir 3000を採用することにしました。OnAir 3000に



関しては、ラジオのメインスタジオである第1スタジオで既に導入されており、毎日生放送で使用しているため、その信頼性の高さも操作性の良さも認められており、とてもスムーズに各方面から導入の了承が得られました。

#### 2年半使ってみて

第1スタジオにOnAir 3000を採用してから、早いものでもう2年半が経過しました。この卓の特徴であるタッチスクリーンによる各チャンネルの設定状態の表示は、とてもビジュアル的でわかりやすいため、様々な設定の操作を簡単に素早く行うことができると、とても好評です。また、スナップショットで様々なパターン of セッティングを瞬時にシーンチェンジできるため、番組毎にいろいろなセッティングを作りこんでおくことができ、こちらも簡単かつ大変便利だと思います。

#### 快適な機器レイアウト

第4スタジオは基本的に録音のみのスタジオで部屋も小さく、一人でのオペレーションがほとんどです。そのため今回の更新では、一人での作業時の操作性をいかに快適に改善できるかを意識して、機器のレイアウトを検討しました。汎用性をあえて意識せず、一人での操作性重視としたことで、オペレーターの手が届く位置に実際に必要

な機器を配置することができるようになり、それに合わせて特注コンソールも寸法を細かく調整することで、見た目と操作性をうまく両立することができたと思います。また、第1スタジオと同じOnAir 3000であるメリットを生かすべく、例えばスイッチパネルやCDプレーヤーの位置は、オペレーターの着座位置から第1スタジオとほとんど同じ距離に配置してあります。このような細かい配慮の積み重ねの結果、とても居心地の良い作業空間になったと思います。

最後に、スタジオ更新工事にご協力いただいた日東紡音響エンジニアリング様、色々細かい所までお気遣い戴き多くの要望を実現して戴いたスチューダージャパンブロードキャスト様、及びスタジオイクイメント様にはこの場をお借りして厚く御礼申し上げます。

